

無料
公開講座



災害が多い
今だからこそ

WHO版心理的応急処置 サイコロジカル・ファーストエイド (PFA)を学ぼう

WHO版心理的応急処置（サイコロジカル・ファーストエイド：PFA）は、被災者や犯罪の被害にあわれた方などに関わるときに支援者が身に付けておくべき心得や対応をまとめたものです。講義だけではなく、シュミレーションやロールプレイ、ディスカッションを通して学びます。精神保健医療に関する特別な知識がなくても大丈夫。どなたでも参加できます。修了書発行のため、申込締切厳守となっております。お早目にお申込みください。（当講座は昨年の無料公開講座と同内容のものです）

日時：2018年11月3日（土）9：20～16：30

会場：さいたま共済会館 602

定員：30名（先着順）

講師：災害時こころの情報支援センターPFA講師

石田牧子先生（東京ウエスト・インターナショナルスクール）

原島あゆみ先生（千葉県精神保健福祉センター）

参加費：無料

申込み締切：2018年10月11日（木）厳守 先着順

申込み方法：裏面参照

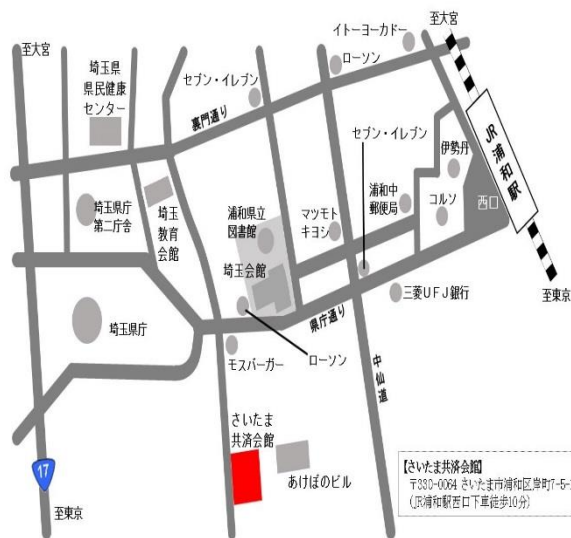
問い合わせ先：

一般社団法人日本産業カウンセラー協会

北関東支部

tel：048-823-7801 fax：048-823-7807

E-mail:counsel@jica-kitakantou.org



【さいたま共済会館】
〒330-0064 さいたま市浦和区豊町7-5-14
(京浦和駅西口下車徒歩10分)

WHO版PFA（サイコロジカル・ファーストエイド）とは

支援者が被災者や犯罪の被害を受けた方などに関わるとき、どのように声をかけたり、何に気をつけて接したらよいのでしょうか。PFAは、そのような疑問に答えるための心理的応急処置です

PFAは、危機的な出来事に見舞われて、苦しんでいる人の心理的回復を支えるための、人道的、支持的、かつ実際の役に立つ様々な支援をまとめたものです。心理的（サイコロジカル）という言葉を使っていますが、社会的生活をささえるための支援も含まれています。また、災害弱者や支援者自身のケアもできるように工夫されています。

災害などの応急対応でPFAを用いることは、国連の機関間常設委員会によるIASCをはじめ、さまざまな国際的ガイドライン、組織において推奨されています。

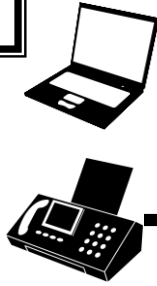
2011年に公開されたWHO版PFAは、国際的に最もひろく受け入れられ、普及されています。その開発には、精神医療の専門家だけではなく、アフリカや南アジアといった地域で実際に国際緊急時支援や難民支援にあたってきたNGOなどの実務者の意見が大きく取り入れられており、幅広い人々にとって分かりやすく、使いやすいものになっています。

（国立研究開発法人国立精神・神経医療研究センター 精神保健研究所 災害時こころの情報支援センター HPより抜粋）

■ お申し込み方法



Web
もしくは
Faxにて
お申込み



お申込み受付のご連絡を
E-mailにてお送りします
★メール以外を希望の方は
通信欄にご記入ください

事務局



※昼間の連絡先、E-mail、faxは緊急連絡の時にも使用いたします。
必ず連絡のとれるものをお書き下さい。

申込締切 10月11日(木)

Webからのお申し込み

一般社団法人日本産業カウンセラー協会北関東支部トップページ「無料公開講座」
ボタンをクリック

FAX申込み用紙

FAX : 048-823-7807

か な		会員番号	
氏 名			
昼間の連絡 先	携帯・固定電話 どちらかに○を付けてください		
E-mail			
FAX		現在のお仕事 (差し支えない範囲で)	
住 所	〒		
通信欄			